

19) 靈的エクササイズ13. 2020年4月27日(月)

朗読 使徒言行録6：8-15

福音 ヨハネ6：22-29

父と子と聖霊の御名によって、アーメン。

死から復活されたイエスと、イエスの母マリア、私たちの御母は賛美されますように！

兄弟姉妹の皆さん、これからしばらく、私たちはヨハネの6章を読んでいきます。イエスの愛した弟子であるヨハネが、最後の晩餐について記していないことを、皆さんはご存知でしょう。「これはわたしの身体、わたしの血である」という重要な言葉も書き残していません。

しかし、この6章で語られていることは、ご聖体を思い起こさせます。

イエスの感謝の祈りによってパンが増え、それを食べた男性だけで5000人もの大勢の人が満腹した後、他の所から人々が舟でやって来ましたが、もうそこにイエスはおられません。人々はイエスを探し始め、湖の向こう岸におられるのを見つけると、「ラビ、いつ、ここにおいでになったのですか？」と尋ねます。

ここで人々はイエスを探しますね。私は使徒たちがイエスを初めて見たときに後を追って、「ラビ、どこに泊まっておられるのですか？」と尋ねた場面を思い出すのです。(ヨハネ1：38)

イエスは、「来なさい。そうすれば分かる」と答えられました。

これは、私たちへの招きの言葉でもあります。「来なさい。来て、見なさい。聞きなさい。来て、あなたの心の奥深くに入りなさい。」

ここでは、イエスはこう答えられます。「あなた方がわたしを捜しているのは、しるしを見たからではなく、パンを食べて満腹したからだ。」

人々は本当に空腹で、パンを食べて満腹しました。イエスは、人の身体の基本的欲求を満たされたのです。「身体が満足したから、あなた方はわたしを捜している。しるしを見たからではない」とイエスは言われます。

では、どんな「しるし」をイエスは与えられたのでしょうか？

今日のテキストをよく読み、心の奥に下り、「わたしはなぜイエスを捜しているのだろう」「しるしとは何か？」と聞いてみてください。

私は、心底求めているのではなく、もしかすると表面的に捜しているだけだろうか？

宗教的な観点からだろうか？

信者としての義務からだろうか？

私は、なぜイエスを捜しているのだろうか？

イエスは、私にどんなしるしを下さったのだろうか？

私はこれらの質問のすべてに答えることはしません。ひとり一人が深く黙想し、イエスに直接尋ねる方が、ずっと面白い、ワクワクするような、意外な答えを見つけるでしょう。

今日の福音箇所では、「朽ちる食べ物のためではなく、いつまでもなくならないで、永遠の命にいたる食べ物のために働きなさい」とイエスは答えられます。

では、次の質問です。「いつまでもなくならない食べ物」とは何なのでしょう？普通の食べ物は、食べると消化されていきます。しかし、「永遠になくならない食べ物を食べていい」とイエスは私たちに言われています。

これが何を意味するかを知るため、エマオの弟子たちのように、私たちの目も開かれていく必要があります。私たちの魂を決定的に満たす食べ物とは何か、を知る必要があります。

「これこそ、人の子があなた方に与える食べ物である。父である神が人の子を認証されたからである。」

御父が認証されたのです。（ドイツ語では、「封をするための印章を押し、保証する」）この確証を与えられたのは、他でもない、神ご自身なのです。

今週、みことばを読みながら、神しか与えることができない恵みで私たちは深く癒され、満たされていくでしょう。

今週、イエスと共に歩み、天から与えられた朽ちることのない食べ物を発見することにしましょう。

皆さんに、沈黙の時間を持つことをお勧めします。イエスに質問することやいただいた答えなどをノートに書いてください。その答えが納得できないもの、まだ完璧でないとしても、それも書いてください。必ず、御父が、イエスが、聖霊が、あなた方に喜びをもたらす確かな答えをくださると私は信じています。

今日の考察が私たちを神に向かって立ち上がらせ、神への渴きを覚えさせ、神への愛を育（はぐく）むものとなりますように。

天の御父よ、あなたはイエスをあなたの印章によって保証されました。イエスよ、あなたは永遠に朽ちないものを私たちに与えられることを望まれています。私たちが正しく、深く理解できるように、私たちの心を開いてください。主の祝福を皆さんの上に願います。父と子と聖霊の御名によって。アーメン

皆さん、復活されたイエスの愛の中で過ごす、良い1日をお送りください。